

平成28年第6回定例会会議録

招 集 年 月 日	平成28年9月13日(火曜日)			
招 集 場 所	伊江村議会議事堂			
開 議	9月14日 10時00分 島袋義範議長宣言			
散 会	9月14日 15時32分 島袋義範議長宣言			
出 席 議 員 (応 招 議 員)	1	島 袋 義 範 議 員	7	渡久地 政 雄 議 員
	2	島 袋 勉 議 員	8	亀 里 敏 郎 議 員
	3	山 城 善 彦 議 員	9	知 念 一 邦 議 員
	5	内 間 広 樹 議 員	10	名 嘉 實 議 員
	6	仲宗根 清 夫 議 員	11	内 田 竹 保 議 員
欠 席 議 員				
本会議に職務のため出席した者の職氏名	議会議務局長 島袋 裕次君 主 査 知念 一史君			
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	村 長	島 袋 秀 幸 君	副 村 長	名 城 政 英 君
	教 育 長	宮 里 徳 成 君	総 務 課 長	内 間 常 喜 君
	政策調整室長	宮 城 弘 和 君	建 設 課 長	金 城 和 廣 君
	教育行政課長	東 江 民 雄 君	農 林 水 産 課 長	知 念 吉 久 君
	会計管理者	宮 里 政 喜 君	農 林 水 産 課 参 事	宮 里 正 邦 君
	公営企業課長	西 江 正 君	福 祉 課 長	亀 里 裕 治 君
	商工観光課長	万 寿 祥 久 君	住 民 課 長	西 江 忍 君
	医療保健課長	大 城 強 君	農 業 委 員 会 会 長 事 務 局 長	島 袋 英 樹 君
総務課長補佐	山 城 直 也 君			
議事日程及び会議に付した事件	別紙のとおり			
会 議 の 経 過	別紙のとおり			

平成28年第6回伊江村議会定例会議事日程（第2号）

平成28年9月14日（水）午前10時00分 開 議

日程	議案番号	件名
第1	報告第10号	健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
第2	議案第61号	平成28年度伊江村一般会計補正予算（第2号）
第3	議案第62号	平成28年度伊江村診療所特別会計補正予算（第2号）
第4	議案第63号	平成28年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
第5	議案第64号	平成28年度伊江村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
第6	議案第65号	平成28年度伊江村水道事業会計補正予算（第2号）
第7	議案第66号	平成28年度伊江村船舶運航事業会計補正予算（第1号）
第8	認定第2号	平成27年度伊江村一般会計歳入歳出決算の認定について
第9	認定第3号	平成27年度伊江村診療所特別会計歳入歳出決算の認定について
第10	認定第4号	平成27年度伊江村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
第11	認定第5号	平成27年度伊江村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
第12	認定第6号	平成27年度伊江村水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
第13	認定第7号	平成27年度伊江村船舶運航事業会計利益の処分及び決算の認定について

議長 島袋義範君

ただいまから、平成28年第6回伊江村議会定例会2日目の会議を開きます。 (開議時刻10時00分)

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

日程に入るに先立って、昨日の名嘉議員の一般質問の中で福祉課長亀里裕治君の答弁に訂正があるので、許します。福祉課長 亀里裕治君。

福祉課長 亀里裕治君

おはようございます。きのうの名嘉議員の一般質問で、子どもの貧困対策について答弁誤りがありましたので、申しわけありませんが、修正をお願いします。

ひとり親世帯への聞き取り調査の説明で、「嘉手納町6月」を「北谷町8月」へ訂正をお願いします。

議長 島袋義範君

それでは日程に入ります。

日程第1 報告第10号 健全化判断比率及び資金不足比率の報告についてを議題とします。

提出者からの報告を求めます。村長 島袋秀幸君。

村長 島袋秀幸君

報告第10号 健全化判断比率及び資金不足比率の報告について報告をさせていただきます。

今回の報告につきましては、平成27年度決算に基づき算定いたしました地方公共団体の財政の健全化に関する法律、第3条第1項の健全化判断比率及び同法第22条第2項の資金不足比率について、同法第3条第1項及び第22条第1項の規定により、別紙のとおり議会に報告するものでございます。

次のページをお願いいたします。初めに、財政健全化判断比率について説明をしたいと思います。本村の財政健全化比率を判断する4つの項目のうち、実質赤字比率、連結実質赤字比率並びに将来負担比率の3つの項目については、表記のとおりそれぞれハイフンとなっております。実質赤字額、連結実質赤字額、将来負担額がないことを示しております。もう一つの実質公債費比率につきましても本村は3.8%で、国が定めている基準率、早期健全化基準25%、財政再生基準35%を大きく下回っております。良好だということで報告をさせていただきたいと思っております。

次に資金不足比率につきましては、伊江村水道事業会計並びに伊江村船舶運航事業会計、両会計におきましても資金不足比率についてはハイフンと表記されております。赤字額がないことを示しております。それと経営健全化基準20%と比較しても、監査委員の意見書のとおり良好な状態であると報告をさせていただきたいと思っております。

なお、普通会計財政健全化審査意見書と水道事業会計及び船舶事業会計、それぞれの財政経営健全化審査意見書を添付しておりますので、後ほど御参照いただきたいと思います。以上、報告とさせていただきます。

議長 島袋義範君

これで報告第10号は終わりました。

日程第2 議案第61号 平成28年度伊江村一般会計補正予算(第2号)を議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

村長 島袋秀幸君

議案第61号 平成28年度伊江村一般会計補正予算(第2号)の提案理由を御説明申し上げます。

(歳入歳出予算の補正)第1条 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,996万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ58億6,241万7,000円と定めたいと思っております。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」によりたいと思っております。

(地方債の補正)第2条 地方債の変更は、「第2表地方債補正」によりたいと思います。

4ページをお願いいたします。第2表の地方債補正について御説明を申し上げます。地方債の目的といたしまして、臨時財政対策債、補正前の額が1億円、補正額が305万2,000円の減額、計9,694万8,000円を臨時財政対策債として減額し、借入れをしたいと思っております。今回の減額補正につきましては、国からの通知に基づく減額補正でございます。

なお、補正予算の詳細につきましては、各担当課長をもって説明をさせたいと思っておりますので、ひとつよろしくをお願いいたします。

議長 島袋義範君

総務課長 内間常喜君。

総務課長 内間常喜君

それでは事項別明細書をもとに御説明申し上げます。歳入1ページをお開きください。

11款1項1目1節、細節1．普通交付税につきましては、2億1,673万9,000円の増額補正となっております。これは交付税本算定による国からの交付決定によるものでございます。昨年に引き続き増額となった要因につきましては、主に地域振興費、社会福祉費、公債費の過疎対策事業債の償還に要する経費が影響しております。

議長 島袋義範君

福祉課長 亀里裕治君。

福祉課長 亀里裕治君

歳入2ページ、15款国庫支出金、1項1目民生費国庫負担金、細説2．自立支援医療費国庫負担金360万円の増額補正につきましては、更生医療に係る実績による計上で、補助率は国2分の1、県、村がそれぞれ4分の1でございます。

議長 島袋義範君

医療保健課長 大城強君。

医療保健課長 大城強君

2目衛生費国庫負担金、2節母子保健衛生費負担金、細説2．未熟児養育医療費負担金16万円の増額は実績見込みで、2分の1補助でございます。

議長 島袋義範君

建設課長 金城和廣君。

建設課長 金城和廣君

歳入3ページでございます。15款2項2目衛生費国庫補助金49万6,000円の増額でございますが、細説90．合併処理浄化槽設置事業補助金で、実績見込みに伴う計上でございます。4目土木費国庫補助金91万6,000円の増額でございますが、細説4．沖縄振興公共投資交付金で、同じく実績見込みに伴う計上でございます。

議長 島袋義範君

政策調整室長 宮城弘和君。

政策調整室長 宮城弘和君

7目総務費国庫補助金1,750万円の減額につきましては、地方創生戦略支援交付金を充当いたしまして、実施予定でありました民生費の多子世帯保育園保育料等助成事業、少子化対策事業、衛生費の感染症対策事業、商工費の地域振興券事業につきましては、平成28年4月20日に制定されました地方創生推進交付金制度要綱において、給付金事業は推進交付金の対象外事業となったことから減額補正してございます。4事業につきましては、村の単独事業として継続実施いたします。事業の詳細につきましては、各歳出科目で御説明

いたします。

議長 島袋義範君

福祉課長 亀里裕治君。

福祉課長 亀里裕治君

歳入4ページ、16款県支出金、1項1目民生費県負担金、細説2．自立支援医療費県負担金180万円の増額補正につきましても、2ページの国庫負担金で御説明申し上げました更生医療に係る実績による県分4分の1の計上でございます。

議長 島袋義範君

医療保健課長 大城強君。

医療保健課長 大城強君

2目衛生費県負担金、2節母子保健衛生費県負担金、細説2．未熟児養育医療費負担金8万円の増額は、実績見込みに伴う4分の1補助の計上でございます。

議長 島袋義範君

福祉課長 亀里裕治君。

福祉課長 亀里裕治君

歳入5ページです。2目民生費県補助金、細説10．子どもの貧困対策推進交付金97万1,000円の計上につきましては、昨日の一般質問でも議題になりました新設の項目で、県からの内示による計上であります。内容といたしましては、福祉課で非課税世帯、ひとり親世帯を対象にファミリーサポートセンターの利用度・利用料拡大で8万5,000円、教育委員会で就学支援事業の拡大で24万7,000円、放課後等預かり保育利用料軽減で63万9,000円、合計97万1,000円の計上でございます。交付金の性質上、収入受け入れを一本化しての予算措置でございます。

議長 島袋義範君

農林水産課長 知念吉久君。

農林水産課長 知念吉久君

4目農林水産業費県補助金12万7,000円の増額補正でございます。細説66．森林環境保全直接支援事業は、追加内示による増額でございます。細説95．団体営農地保全整備事業（西崎第2地区）、細説133．団体営農地保全整備事業（東江上第1地区）は、事業量の増減により、地区間で組み替えて執行するための措置でございます。詳細は歳出で説明したいと思います。

議長 島袋義範君

総務課長 内間常喜君。

総務課長 内間常喜君

6目土木費県補助金、細説5．県空港管理事務移譲交付金の427万1,000円の増額につきましては、県からの交付決定による措置でございます。詳細につきましては、歳出で御説明申し上げます。

続きまして、歳入6ページです。17款1項1目1節、細説2．土地貸付収入の112万7,000円については、西江前キネナ原村有地について、村内事業所から賃貸借の申し入れがありますので、今年度中の借地料として計上するものでございます。

次の歳入7ページ、19款2項1目財政調整基金繰入金につきましては、1億6,748万5,000円の減額補正でございます。当初、2億9,950万3,000円の計上でしたが、今回の減額により1億3,201万8,000円の繰り入れ予定額となります。

次の歳入8ページです。21款3項6目雑入、細説32．一般コミュニティ助成事業の250万円の減額につ

きましては、今年度の事業不採択による減額措置でございまして、歳出において詳細を御説明いたします。

一つ飛びまして、細説99．その他雑入の10万円につきましては、指定金融機関であるJAとの振り込み手続のデータ化による財務会計システム改修に伴うJA負担分の計上でございます。

次の歳入9ページ、22款1項1目村債、7節臨時財政対策債、交付税本算定による借入限度額が確定したことによる305万2,000円の減額補正でございます。

議長 島袋義範君

住民課長 西江忍君。

住民課長 西江忍君

申しわけございません。8ページに戻りまして、21款3項6目雑入でございます。細説51．広域連合精算償還金11万円の計上は、沖縄県介護保険広域連合負担金の精算に基づく償還金の計上でございます。

議長 島袋義範君

総務課長 内間常喜君。

総務課長 内間常喜君

歳出の説明に移ります。歳出1ページをお開きください。2款総務費におきましては、1,905万6,000円の増額補正となっております。1項総務管理費、1目一般管理費におきましては、1,964万4,000円の増額でございます。1節報酬、細説104．地方創生効果検証委員報酬の4万4,000円の増額補正につきましては、外部有識者を含む7名の委員の方々の委員報酬として措置してございます。これは昨年実施した地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業の先行型の6事業につきまして、効果検証するための委員会経費でございます。8節報償費、細説105．ちゅら島づくり応援寄付金返礼金60万円の減額は、1行飛びまして下に掲載しております事業細説1351で計上するため、組み替える措置でございます。細説1334．世界のイージマンチュ交流招聘事業は、報償費20万円、需用費34万5,000円、使用料及び賃借料19万3,000円、負担金補助金及び交付金332万円の増額をお願いいたします。これにつきましては、本日別紙で、10月28日に予定しております世界のイージマンチュ交流会及び世界のウチナンチュ大会の日程等を議員の皆様にお配りしてございますので、御参照ください。

続きまして、細説1351．ちゅら島づくり応援寄付金事業といたしまして、報償費は細説105から組み替える返礼品予算でございます。役務費につきましてはYahoo!公金決済手数料として、そして委託料はふるさと納税一括代行業務を行う業者への委託料として計上する措置でございます。続きまして、細説1355．伊江島の幟一八チャ展の予算としての計上でございます。報償費15万円、旅費23万円は作品を提供いただく村出身の画家の方々への謝礼金、旅費としての計上、需用費10万円は消耗品、役務費50万円は絵画の運送料、使用料及び賃借料3万2,000円は車両航送料等を見込んでの計上となっております。13節委託料、細説102．電算機器保守委託料につきましては、歳入でも申し上げましたが、JAの振り込み手続のデータ化を図るため、財務会計システムを改修する必要がございますので、計上する措置でございます。細説1347．伊江村情報セキュリティ強化対策事業につきましては、現在進めております繰り越し事業、セキュリティ強靱化事業に加えて、総務省から追加指示されておりますファイル転送無害化システム導入に係る増額計上でございます。18節備品購入費、細説101．一般コミュニティ助成備品は、歳入でも申し上げましたが、事業不採択による減額措置でございます。予定では東江上、西江上、川平、西崎区の外用の椅子、テーブル等を購入する予定でございました。また平成29年度に事業申請をしたいと考えております。19節負担金補助金及び交付金につきまして、細説145．ユビキタスネットワークサービス事業でございます。平成27年度は地方創生事業において補助事業で実施してはございましたが、今年度は対象とならなかったため、単独費で計上する措置でございます。

次の2ページです。2目文書広報費、12節役務費、細説101．電波利用料9万6,000円の増額補正につきましては、地域WiMAXアンテナ9本分の電波料として当初予算計上漏れがございましたので、補正をよろしくお願い申し上げます。細説104．村例規集データベースシステム更新手数料150万6,000円につきましては、国の法律改正や時代に即した字句の改正が多岐にわたり、例規集の改正が多く見られます。増額をお願いするものでございます。4目財産管理費、14節使用料及び賃借料につきましては、庁舎2階のクーラーの故障が判明いたしまして、機器が大変古いために部品の調達がままならず、レンタルによるパッケージエアコンの導入費として62万円余り、リリーフィールド西側の現地は草地でございますが、2万4,760平方メートルを借り上げるための借上料として270万円余りの計上でございます。18節備品購入費、細説1．事務用備品費の27万円の増額につきましては、議長室及び議会事務局のエアコン購入費として増額計上させていただきます。

議長 島袋義範君

政策調整室長 宮城弘和君。

政策調整室長 宮城弘和君

5目企画費でございます。19節負担金補助金及び交付金の細説115．住宅用太陽光発電導入支援事業24万9,000円の増額につきましては、5万円の5件分を補正計上してございます。現在、申し込み申請手続きに係る事務調整が3件ございますが、今後の申請件数を想定いたしまして5件分を計上しておりますので、よろしくお願いいたします。

議長 島袋義範君

建設課長 金城和廣君。

建設課長 金城和廣君

7目レク広場関連費647万4,000円の減額でございますが、11節需用費、細説101．村民レク広場関連費200万円の増額でございますが、管理・交流棟の冷房機2機及びエアコンプレッサーの修繕費の計上でございます。13節委託料及び15節工事請負費、細説1337．村民レク広場乗用カート収納車庫整備事業は、それぞれ実績見込みに伴う減額計上でございます。

議長 島袋義範君

住民課長 西江忍君。

住民課長 西江忍君

歳出3ページをお願いいたします。2款2項1目税務総務費42万7,000円の計上は、8節、細説101．納期前報奨金16万円は、固定資産税におきまして784件の納期前納付があり、前年度より31件増加しており、報奨金に不足がありますので計上いたしてございます。同じく細説102．講師謝礼金4万円の計上は、今年度民泊事業者、肉用牛生産農家に対しまして、名護税務署と共同で税申告説明会を開催したく計上してございます。9節、細説4．普通旅費5万6,000円の計上は、初任者職員を税制度説明会、滞納徴収対策研修会等に派遣されたことにより、年度末まで不足が見込まれますので計上してございます。12節役務費17万1,000円の計上は、今年度の税制改正に伴うシステム改修手数料の計上でございます。

議長 島袋義範君

福祉課長 亀里裕治君。

福祉課長 亀里裕治君

歳出4ページをお願いします。3款民生費、1項1目社会福祉総務費、19節、細説105．老人クラブ育成補助金30万円の増額補正につきましては、第36回沖縄県老人クラブゲートボール大会が、屋内運動場の完成を記念し、10月12日、13日に約130名の選手、役員を迎え本村で開催される運びとなりました。その運営費

への補正計上でございます。細説126．九十歳以上高齢者祝い金71万円、細説127．百歳以上高齢者祝い金31万円の補正計上につきましては、下段20節扶助費、細説104、細説105から適正科目への組み替え計上でございます。19節に戻りまして、細説1353．子どもの貧困対策事業8万5,000円の増額補正につきましては、さきの収入の説明でも触れましたが、ファミリーサポートセンターの利用度・利用料拡大に伴う計上でございます。

議長 島袋義範君

住民課長 西江忍君。

住民課長 西江忍君

6目介護保険費39万6,000円の計上は、前年度の沖縄県介護保険広域連合負担金精算に伴う過不足分の計上でございます。内訳といたしまして、一般会計分1万8,547円、特別会計分37万7,625円を合わせて計上いたしております。

議長 島袋義範君

福祉課長 亀里裕治君。

福祉課長 亀里裕治君

8目身体障害者福祉費、9節旅費6万5,000円、12節、細説101．医師意見書作成費6万4,000円、19節、細説101．沖縄県介護広域連合負担金9万5,000円の増額計上につきましては、それぞれ実績見込みによる補正計上でございます。29節扶助費、細説101．自立支援医療費給付金800万円の増額計上につきましては、更生医療の実績による計上でございます。

歳出5ページ、3款2項児童福祉費、1目児童福祉総務費、19節、細説1345．地方創生戦略支援交付金事業1,400万円の減額補正につきましては、当初において保育料の多子世帯軽減分の財源として見込んでいたましたが、同事業の交付要綱の適用外となりましたので、減額補正としてございます。

議長 島袋義範君

医療保健課長 大城強君。

医療保健課長 大城強君

20節扶助費、細説103．子育て支援金750万円の増額補正でございますが、細説1345．地域創生戦略支援交付金事業で子育て支援が事業の対象外のため、500万円の減額に伴う予算組み替えと、実績見込みによる250万円の増額計上でございます。

議長 島袋義範君

福祉課長 亀里裕治君。

福祉課長 亀里裕治君

3目保育所費、11節、細説6．修繕費47万8,000円の増額補正につきましては、7月末に中央保育所の厨房の空調設備が老朽化により冷却不能となりまして、食品の衛生管理上急を要することから、既に修繕は済んでいますが42万3,000円の計上と、高架水槽自動装置フルタップの改修費5万4,000円の計上をお願いいたします。18節備品購入費13万円の増額補正につきましては、東保育所のゼロ歳児の椅子が前施設から使用しているもので、表面がささくれた状態にあり、安全面に支障を来しております。その買いかえ、椅子15脚分の計上でございます。

議長 島袋義範君

医療保健課長 大城強君。

医療保健課長 大城強君

6ページをお願いいたします。4款1項1目保健衛生総務費、14節、細説8．借上料2万9,000円ござ

いますが、診療所駐車場整備工事着工に伴い、臨時駐車場として東江前35番地、旧和牛改良組合事務所跡地に係る借上料で、2カ月半分を計上してございます。2目予備費、13節、細説101．予防接種委託料1,000万円の増額補正でございますが、19節、細説1345．地域創生戦略支援交付金事業で予防接種事業が対象外のため、1,000万円の減額に伴う予算の組み替えでございます。3目母子保健事業費、20節、細説102．未熟児養育医療費助成金32万円の増額でございますが、8月時点で2名の申請に伴う計上でございます。

議長 島袋義範君

建設課長 金城和廣君。

建設課長 金城和廣君

4目環境衛生費232万2,000円の増額でございますが、11節需用費、細説1．消耗品費で1,000円の計上でございます。15節工事請負費、細説1314．明るい村づくり事業（推交）で、人件費及び資材単価の上昇に伴う計上でございます。19節負担金補助金及び交付金、細説102．合併浄化槽設置整備事業補助金99万2,000円の増額でございますが、実績見込みに伴う計上でございます。

歳出7ページをお願いします。4款2項2目E&Cセンター運営費266万円の増額でございますが、11節需用費、細説6．修繕料266万円で、誘引送風機制御盤の経年劣化による修繕費の計上でございます。細説101．環境衛生施設維持運営事業基金充分につきましては、11節需用費から13節委託料へ組み替え、3年ごとの法定検査及び改修計画策定業務費の計上でございます。

議長 島袋義範君

農林水産課長 知念吉久君。

農林水産課長 知念吉久君

歳出8ページです。6款1項2目農業総務費5万円の増額ですが、燃料費に不足が見込まれますので、増額をお願いいたします。3目農業振興費は、7,328万8,000円の大幅な減額補正となっております。沖縄振興特別推進交付金事業、一括交付金事業で実施予定の各施設それぞれの事業において、取り下げ及び縮小になったことによる減額でございます。各事業ごとに説明をいたします。細説1320．伊江村黒糖工場排水処理施設整備事業は、黒糖工場の排水処理施設の整備を計画していましたが、県の一括交付金事業メニューに同事業がありまして整備が可能であることから、県、JAと協議した結果、その含蜜糖製造合理化対策事業で次年度にJAが事業主体となり整備することになりましたので、同事業は取り下げすることになったことにより、委託料、工事請負費で減額をしてあります。細説1321．堆肥散布機購入事業は、計画見直しによる減額補正です。小規模農地や平張りハウス等での堆肥散布に係る労力軽減ということで、自動式マニアスプレッターの導入事業であります。当初予定の機械より小型の機械で可能となったことから、事業費は減となりました。細説1322．土作り支援事業は、堆肥購入費補助の事業であります。県の事業に類似の事業があることから、村の事業の取り下げによる減額でございます。しかし、土づくりの支援は農業の生産性の向上を図る大変重要なこととして上げてありましたので、村の単独事業として堆肥センターの堆肥の購入について3割補助で堆肥を販売しているところであります。5目畜産業費1,100万円の減額ですが、これも同じく一括交付金事業に関連する減額であります。細説1252．乳用牛繁殖雌牛更新事業は、当初、酪農家4戸の更新事業を予定していましたが、今年度になり2戸の農家が酪農を廃業する意向で事業申請しないことになったための減額でございます。細説1312．肉用牛繁殖基礎雌牛地域保留促進事業は、繁殖素牛の自家保留に対する補助として申請していましたが、本年度に入り、沖縄県畜産公社の肉用牛経営安定対策補完事業として、自家保留に対する補助制度が創設されたため、村の一括交付金事業では取り下げることになりました。7目農地費ですが、236万2,000円の増額補正です。団体営農地保全整備事業は歳入でも説明いたしましたが、事業地区間での組み替え執行でございます。細説1112．団体営農地保全整備事業（西崎第2地区）の工事請

負費の減額分500万円を、細説1278の団体営農地保全整備事業（東江上第1地区）の委託料と公有財産購入費に組み替え、執行する措置でございます。16節原材料費の200万円の増額は、東江上第1地区の工事関係でございますが、その第1地区の流域圏等の中で既設の排水路側溝が断面不足との結果が出ている箇所がございます。その箇所が現在、伊江地下ダム東江上工区整備（その2）工事で仮回しの仮設道路となっており、来年1月には工事が完了して、仮設道路の復旧工事が行われます。その際、保管していた既存の側溝、幅300でございますが、それで復旧されますと断面不足となり、東江上第1地区の工事の際には幅400の側溝で工事をやり直すこととなります。手戻り工事となることから事前に村で400の側溝を準備し、地下ダム復旧工事の際には、幅400で復旧工事を行ってもらうための原材料費としての措置でございます。

議長 島袋義範君

農林水産課参事 宮里正邦君。

農林水産課参事 宮里正邦君

同じく7目農地費、18節備品購入費30万円の増額補正となっております。これにつきましては、管理体制整備促進事業で購入する国営造成施設車両。当初は普通車両を予定しておりましたが、四輪駆動のオフロード対応車に変更したためによるものでございます。27節公課費6万2,000円の増額補正につきましては、当初、計上漏れでございましたので、今回計上しております。

議長 島袋義範君

農林水産課長 知念吉久君。

農林水産課長 知念吉久君

10目堆肥センター運営費は、180万4,000円の増額補正です。18節備品購入費は、2トン堆肥散布車1台が業務中の事故で使用不能となったための代替の中古車の購入費と、堆肥散布時の運搬をユニック車1台で対応できるよう、パレットハンガーの購入費としての補正でございます。

10ページをお願いいたします。2項林業費、2目林業振興費は587万2,000円の増額補正です。需用費40万円の増額は、シャーギン苗畑の整地並びに整備を現在行っていますが、整地した用地の防草シート、ポット、かご、トレイ等の消耗品の購入費でございます。細説1114. 地域産業振興事業の増は、ハイビスカス園にインターネットを構築し、ホームページの開設やMy Webの閲覧及びブログの更新等を図ることで、ハイビスカス園の業務の効率化やピーアールにつなげるため、役務費でインターネット回線整備、委託料はシステム整備費として計上しております。14節は離島フェア出店料変更による増額でございます。委託料の細説102. 森林環境保全直接支援事業は、グスク山周辺の植栽樹木の保育事業でございますが、事業量の増によるものです。14節の借上料の防風林の植栽箇所の用地整備や枯死木の撤去、移植時の重機等の借り上げ費としての増額でございます。細説1341. ミナト縦線街路樹整備事業の工事請負費の増額は、補助対象外の工事費用としての計上でございます。植栽予定の幅3メートルを超える部分の植栽工事費、畑乗り入れ箇所の土間コンクリート、一部擁壁工事がございますが、補助対象分の工事費用としての増額でございます。

次、11ページをお願いします。2目水産業振興費の540万円の減額補正ですが、これも一括交付金事業で計画していました細説1325. 水産物販売促進支援事業です。この事業は水揚げされた水産物の有効活用により、漁家の所得向上を図るため、水産物の加工商品の研究開発、生産、販売促進をする事業として調整してきましたが、類似事業が会計検査で厳しい指摘を受けていることやクリアする課題が多く、漁協とも協議した上で今回は取り下げることになったことによる減額でございます。今後は課題等の整理を行いながら、新たな商品開発、販売促進につながる取り組みを協議していくこととなっております。

議長 島袋義範君

商工観光課長 万寿祥久君。

商工観光課長 万寿祥久君

歳出12ページをお願いいたします。7款商工費におきましては、1億315万1,000円の増額補正となっております。1項商工費、1目商工総務費12万6,000円の増額でございますが、9節旅費、細説4．普通旅費に事業調整等により予算の不足が生じるための補正でございます。2目商工振興費9,393万1,000円の増額でございます。1節報酬29万6,000円の補正でございますが、伊江村観光振興推進協議会の委員報酬といたしまして、推進協議会、幹事会、専門部会を各2回開催予定し、委員の皆様への報酬を計上しております。12節役務費3万5,000円の増額でございますが、公用車の洗車等の手数料に不足が生じるための補正でございます。13節委託料140万円の減額補正でございます。細説115．プレミアム商品券事業の補正でございますが、同節の細説1345．地方創生戦略支援交付金事業において、前年度と同様に実施を予定しておりましたが、プレミアム商品券事業が事業対象外となったため、細説1345を減額し、村単費で事業を実施するために、新たに細説115に予算を組み替えて予算を計上しております。細説1327．青少年旅行村施設整備事業の増額でございますが、一括交付金事業により今年度10月から実施予定のビーチ売店前のテラスの拡張及び、男女更衣室の整備工事の施工管理業務の委託料に予算の不足が生じるおそれがあるための増額でございます。細説1350．ミースイ公園整備事業の補正でございますが、一括交付金事業によりミースイ公園の遊具等を改修する整備事業を計画しておりますが、今年度、追加事業といたしまして遊具の一部を設置する工事を実施するに伴う施工管理業務の補正でございます。15節工事請負費9,500万円の増額でございます。細説1332．伊江港周辺トイレ建設事業の増額でございますが、当初見込んでおりませんでしたスロープの改修や、法令で定められた防火扉の設置など、設計の見直し等による増額でございます。細説1350．ミースイ公園整備事業の増額でございますが、13節委託料で御説明のとおり、ミースイ公園の遊具を一部設置する工事を追加事業として実施するための補正でございます。3目にはにくすに関連費909万4,000円の増額でございます。11節需用費、細説6．修繕料150万円の増額でございますが、はにくすに施設全般におきまして空調設備の故障が多く、修繕料に予算不足が生じているための補正でございます。13節委託料、細説1354．はにくすに空調設備整備事業の補正でございますが、前の修繕料で御説明のとおり、はにくすに施設全般にわたり、空調設備の老朽化等により施設の御利用に多大な支障を来している状況にあります。特にホールにおきましては修理ができない状況にあるため、民泊の入村式などの利用で大変御迷惑をおかけしている状況にあることから、はにくすに施設全体の空調設備の改修を行う必要があると判断をいたしまして、このたび調整交付金事業におきまして実施設計を行うための補正でございます。14節使用料及び賃借料、細説8．借上料の21万6,000円の補正でございますが、6月に海人食堂のクーラーが故障になりました。休業を余儀なくされる状況にあったことから、緊急的にレンタルクーラー2機を設置する対応を行ったものによる費用の補正でございます。

議長 島袋義範君

建設課長 金城和廣君。

建設課長 金城和廣君

歳出13ページでございます。8款1項2目特別事業対策費400万円の増額でございますが、15節工事請負費、細説1316．西江前コミュニティ共用施設駐車場等整備工事で、人件費及び資材単価上昇に伴う計上でございます。

次の歳出14ページでございます。8款3項1目住宅管理費11万4,000円の増額でございますが、14節使用料及び賃借料、細説102．刊行物掲載価格情報利用料で、営繕工事標準単価表の発行回数増による計上でございます。2目住宅建設費432万円の増額でございますが、13節委託料、細説1031．住宅建設事業、(仮称)村営第2団地、グスク山団地周辺整備実施設計業務で、人件費単価上昇に伴う計上でございます。19節負担金補助金及び交付金、細説1167．伊江村住宅リフォーム支援事業300万円の増額で、実績見込みに伴う計上

でございます。

議長 島 袋 義 範 君

総務課長 内間常喜君。

総務課長 内 間 常 喜 君

歳出15ページでございます。4項空港費、1目空港管理費は470万4,000円の増額計上でございます。14節使用料及び賃借料50万円の増額は、空港周辺斜面部の草刈り作業に伴う重機使用料でございます。18節備品購入費420万4,000円の増額は、県空港課より指示があり、救難資機材、医療資機材等の購入経費で、交付決定があり計上するものでございます。

議長 島 袋 義 範 君

教育行政課長 東江民雄君。

教育行政課長 東 江 民 雄 君

歳出16ページをお願いいたします。10款教育費でございます。2目事務局費、3節職員手当等の増額につきましては、今年度、職員の人事異動によります通勤手当でございます。4節共済費につきましては、前年度の臨時職員増加によります実績に伴う増額補正でございます。9節旅費は、きのう御挨拶いたしました、新任の英語助手のレイナ・ジャクソンさんのジャマイカからの赴任旅費でございます。12節役務費、細説5・自動車損害保険料につきましては、今年度、リース契約いたしました教育委員会車の保険料でございます。細説6・建物災害共済分担金につきましては、伊江小学校の建物災害の共済分担金の追加分でございます。19節負担金補助金及び交付金につきましては、沖縄県子どもの貧困対策推進交付金を活用いたしまして、現在行っております預かり保育料保護者負担分助成金を単独で2分の1助成してございますが、その拡充といたしまして、要保護、準要保護世帯へ全額支援する予定でございます。県からの交付率といたしましては4分の3でございます。

歳出17ページをお願いいたします。2項小学校費、1目学校管理費、18節備品購入費につきましては、伊江小学校5年生教室の教育用テレビが故障いたしまして、修繕不能による購入費でございます。2目教育振興費、20節扶助費につきましても、沖縄県子どもの貧困対策推進交付金を活用して要保護、準要保護児童生徒への就学支援費として現在助成を行っているものに、拡充して支援する計画でございます。3目学校建設費、13節委託料と15節工事請負費につきましては、西小学校屋外トイレ設置工事でございますが、当初設計の詳細設計を行いましたところ、当該地区の支持地盤が弱いことから、基礎コンクリートが大きくなったことと、単価入れかえによりまして増額になったため補正してございます。

次、歳出18ページをお願いいたします。3項中学校費、1目学校管理費、11節需用費につきましては、伊江中学校第4教員宿舎にシロアリが発生いたしまして、その駆除に要する経費でございます。12節役務費の通信運搬費につきましては、現在、伊江中学校で通信環境が整っていないことから、授業でタブレットを使用する際、支障を来してしまして、WiMAXの2台の使用料として今年度の計上でございます。2目教育振興費、20節扶助費につきましては、小学校の扶助費と同様、沖縄県子どもの貧困対策推進交付金事業を活用した補正でございます。

19ページをお願いいたします。4項1目幼稚園費、3節職員手当につきましても、職員の人事異動による計上でございます。

20ページをお願いいたします。5項1目社会総務費、13節委託料の増額につきましては、前年度の学校開放管理委託料に未払いがございました。委託者と協議をし、定期的な情報交換を行う等、連携を密にすることで管理内容の把握に努め、今後このようなことがないように取り組んでまいります。前年度の予算計上でございます。2目公民館費、8節報償費につきましては、現在、公民館講座として行っていますボーシクマー

講座でございますが、当初5回の開催予定でしたが、制作過程が細かく、講座を進めていく中で、完成にはあと5回は講座が必要ということから、追加しての計上でございます。11節需用費は、中央公民館の事務室と研修室のクーラー故障の修繕費でございます。3目文化財保護費、細説1335・伊江村文化保存発信事業は、沖縄振興特別推進交付金事業を活用した伊江村の民俗芸能と記念誌発刊事業と、沖縄タイムス本社で行われます、伊江島の村踊り公演と物産展の開催費でございますが、この補正につきまして、事業が円滑に行えるように交付対象経費をまとめる必要がございました。そこで9節旅費の減額につきましては、村踊り公演の出演者旅費を委託費へ53万4,000円、補助金へ28万円組み替えております。11節需用費につきましては、民俗芸能記念誌の印刷製本費の入札残を委託料へ54万6,000円、補助金へ43万円組み替えております。12節役務費の7万5,000円は補助金へ、そして14節使用料及び賃借料は委託料へ13万円を組み替えて事業を進めてまいりたいと思います。19節使用料及び賃借料の細説1349・文化財等環境整備事業につきましては、公益質屋跡の見学者用の駐車場整備の重機使用料でございます。なお、19節負担金補助金及びにつきましては、各区の練習の費用とクリーニング料の費用等を各区へ補助する予定でございます。

次、21ページをお願いいたします。6項保健体育費、2目体育施設費、13節委託料は、野球場等の工事に係る最小限需要地の分筆委託費でございます。当初、全筆購入予定でございましたが、事業認定を行う中で分筆した最小限の需要地にしないといけないということで、その分筆費でございます。また今年度、工事のアスレチック遊具には工事建設資材単価特別調査が必要でございますので、その委託業務費として計上してございます。17節公有財産購入費につきましては、先ほど説明いたしました、分筆した最小限需要地の土地購入費として、残りは減額して計上してございます。

議長 島袋義範君

福祉課長 亀里裕治君。

福祉課長 亀里裕治君

歳出22ページ、13款3項1目過年度支出金、細説111・児童手当精算分12万8,000円は、児童手当に係る精算分でございます。

議長 島袋義範君

総務課長 内間常喜君。

総務課長 内間常喜君

以上で、平成28年度伊江村一般会計補正予算（第2号）の説明を終わります。

議長 島袋義範君

これで提案理由の説明を終わります。

暫時休憩いたします。

（休憩時刻10時59分）

再開いたします。

（再開時刻11時10分）

これから質疑を行います。歳入、款ごとに質疑を許します。11款、地方交付税、1ページ。〔「進行」の声あり〕

15款、国庫支出金、2ページから3ページまで。〔「進行」の声あり〕

16款、県支出金、4ページから5ページ。10番 名嘉 實議員。

10番 名嘉 實議員

6目、県空港管理事務移譲交付金について伺います。ヘリが空港を使ったことについて、情報公開を求めて情報公開してもらいましたが、空港使用申請書は9月1日に初めて出されて、その第1号様式には運用時間外空港施設使用許可申請、これは木曜日です。次は9月7日水曜日、これも同じような名称で使われています。9月9日も同じ申請書です。9月10日土曜日は第2号様式で、空港使用届出書となっています。空港

使用許可申請でも、平日については運用時間外空港施設使用許可申請書、土曜日については空港使用届書になっています。きのうの答弁で、土日については村に全て任されているという説明があったと思うんですが、この2つの用語の違いについて説明をしていただきたいと思います。

議長 島袋義範君

総務課長 内間常喜君。

総務課長 内間常喜君

昨日のお話の続きだと思いますが、伊江島空港につきましては、議員ご承知だと思いますけれども米軍の訓練空域の指定を受けているということで、基本的に届け出制と許可制という形をとっております。平日におきましては訓練空域というものが入りますので、基本的に運用外の時間になるわけです。土曜日の12時15分から16時45分、日曜日の9時15分から16時45分につきましてはそういう設定がされておられませんので、運用内の手続ということになりますので届け入れ、そして運用外の平日については時間外使用許可申請という形をとっているわけでございます。

議長 島袋義範君

10番 名嘉 實議員。

10番 名嘉 實 議員

この運用時間というのは、米軍の運用時間のことですか。

議長 島袋義範君

総務課長 内間常喜君。

総務課長 内間常喜君

運用というのは、伊江島空港の運用だと私は理解しております。ただ、私が申し上げたいのは、米軍の訓練空域にかかっている関係で運用外と運用内という時間が設定されているという説明をしているつもりでございます。

議長 島袋義範君

10番 名嘉 實議員。

10番 名嘉 實 議員

どうも納得できません。米軍の運用時間なのかどうか、もう一度確認をして答弁していただきたいのですが、土日というのは米軍が訓練を休む時間のことですよ。土日、何時から何時までという説明がありましたが、もう一度、県から説明をしてもらって、今の説明では私は納得できませんから、もう一度確認をしていただきたい。どうですか。

議長 島袋義範君

総務課長 内間常喜君。

総務課長 内間常喜君

ただいまの運用時間内、運用時間外につきまして、県あるいは県の空港管理者の担当にもう一度確認をし、答弁したいと思います。

議長 島袋義範君

進行します。17款、財産収入、6ページ。〔「進行」の声あり〕

19款、繰越金。〔「進行」の声あり〕

21款、諸収入。〔「進行」の声あり〕

9ページ、22款、村債。〔「進行」の声あり〕

歳入、一括して質疑を許します。〔「質疑なし」の声あり〕

進行していいですか。歳出、款ごとに質疑を許します。2款、総務費、1ページから3ページまで。7番 渡久地政雄議員。

7番 渡久地 政 雄 議員

18節備品購入費についてであります。一般コミュニティ助成備品で外用の椅子、テーブルを購入予定ということだったんです。何箇所かの公民館の要望だったと思うんですが、これは事業不採択になったということですが、今年度はどの区も1台も購入できないということですか。

議長 島 袋 義 範 君

総務課長 内間常喜君。

総務課長 内 間 常 喜 君

これにつきましては該当区というんでしょうか、後年次的に区の備品とか、設備に充てましょうということで区長会の皆様とも調整をしているところで、採択されたときにはありますけれども、そうでない場合は次年度に予算が回ることを御相談して、認識をいただいているものだと理解しております。

議長 島 袋 義 範 君

3款、民生費、4ページから5ページ。〔「進行」の声あり〕

4款、衛生費、6ページから7ページ。〔「進行」の声あり〕

6款、農林水産業費、8ページから11ページ。2番 島袋 勉議員。

2番 島 袋 勉 議員

歳出8ページの10目堆肥センター運営費の細説3．機械器具費の説明で中古車の購入費とあるんですが、これはトラクターの形のマニアスプレッター、散布機ですか。その辺、詳細を聞き逃したのでその説明と、3目農業振興費の細説18．堆肥散布機購入事業（推交）のほう、機種変更とありますが、この機種、何台購入予定かをお願いします。

議長 島 袋 義 範 君

農林水産課長 知念吉久君。

農林水産課長 知 念 吉 久 君

まず、1点目の堆肥センターの機械器具費の件ですが、堆肥の運搬車が1台、交通事故で使用不能になったものですから、その代替の2トン車の1台分です。それと堆肥運搬の際のパレットハンガーの購入費でございます。2点目の堆肥散布機につきましては、当初の予定から機種を変更いたしまして、350キロ搭載のマニアスプレッター2台、500キロ搭載のものが1台、牽引用のトレーラー3台、以上の予定でございます。

議長 島 袋 義 範 君

3番 山城善彦議員。

3番 山 城 善 彦 議員

同じく8ページの5目畜産業費の細説1312．肉用牛繁殖基礎雌牛地域保留促進事業に類似した事業があったという話がありましたが、少し詳しくお願いいたします。

議長 島 袋 義 範 君

農林水産課長 知念吉久君。

農林水産課長 知 念 吉 久 君

保留事業の件でございますが、平成27年度までも県の保留事業はありまして、それが廃止になるということで、今年度は新たに村で一括交付金を活用した保留事業を構築する予定にしておりましたが、今年度になりまして、県の畜産振興公社の肉用牛経営安定対策補完事業というのが新たに構築されまして、その事業が

8万円から10万円の交付事業になっているようですが、その事業が新たに構築されたことによって、村の一括交付金事業ではできなくなったということでございます。

議長 島袋義範君

5番 内間広樹議員。

5番 内間広樹議員

同じく8ページ、細説1322・土作り支援事業についてであります。この事業は当初一括交付金を予定していたが、県に類似する事業があるため採択されなかったということなのではないでしょうか。それでも大事な事業なので、村単独事業で3割引きの購入助成ということでもあります。今年は単独事業でそれをやっていく考えだと思うんですけども、次年度以降については、類似する県の事業でこの事業を継続していくという認識でよろしいのでしょうか。

議長 島袋義範君

農林水産課長 知念吉久君。

農林水産課長 知念吉久君

議員からもありましたとおり、一括交付金で事業を構築する予定でございましたが、類似の事業、さらに事業内容等も含めまして、村で計画していました品目等にかかわらず、全体に行き届くような補助制度の構築というところで、今の一括交付金の中では難しい面もございました。それで急遽、村単独で行っておりますが、次年度以降については再度、一括交付金の活用も含めた検討をしながら、ほかの事業の活用も両方検討しながら進めていきたいと思っております。

議長 島袋義範君

村長 島袋秀幸君。

村長 島袋秀幸君

全般的にわたりまして、今回の補正の中では一括交付金事業あるいは地方創生推進交付金事業の中で、村としてこれまで単独事業等で実施した部分を両事業に振り替えて実施したいと考えておまして、県とその辺の事業の採択に向けて調整をしまいましたが、今回の補正にあるとおり、地方創生推進交付金では平成27年度に先行型に該当しました給付金事業が、今回、平成28年度から対象外になったと。そういう中で事業を実施したという部分を申し上げてきましたので、多くの事業については単独事業で実施をしていくとなっております。先ほど山城議員からあった自家保留事業は、新たに事業が採択されて一括交付金では厳しいということになっておりますが、畜産振興公社の肉用牛経営安定対策補完事業というのは幾つかで非常に高い基準があって、本村の中では該当する肉用牛が非常に少ないのではないかと話もあり、今後その事業よりも若干基準が低い肉用牛について、これまで施政方針の中で申し上げてきましたので、畜産振興公社の事業の対象外という中で、伊江村の自家保留をする中で非常に優秀な雌牛について、今後どのような形で村の単独事業ができるのか、あるいはJAとも調整をしまして、できればJAとの両方からの負担によって、一生懸命優秀な雌牛を保留している農家への支援ができないか、今後担当課とJAと調整をさせていきたいと思っております。

内間広樹議員からありました堆肥の助成事業につきましても、サトウキビについてはサトウキビ増産基金等の助成事業もありますが、今回の事業で予定していたのは作物を特定しないで、全ての作物で堆肥を購入する方に助成をしていきたいという部分で事業の構築をしてきましたが、効果の検証とか、その辺の部分で非常にハードルが高く、今回は一括交付金の対象になり得なかったということになっております。順次、次年度の構築に向けて調整をしながら、今年度は単独事業でやっておりますので、効果が出ますと継続性が必要だと思っております。堆肥センターの経営状況もありますが、次年度においてもできる限り、今回のような

堆肥の助成はやっていきたいと思っております。

議長 島袋義範君

7番 渡久地政雄議員。

7番 渡久地政雄議員

歳出11ページをお願いします。2目水産業振興費の細説1325、水産物販売促進支援事業ですが、漁民も、特に青年部の皆さんが大変期待をして、モズク作業所のほうも縮小して、準備万端で受け入れを待っていたんですけども、今回クリアできなかったということで非常に残念ですけども、漁師もセイカ漁は値段も昨年から今年と非常に安定して、時期的には解禁が11月から翌年度の6月までということで期待もできますが、その間はシビマグロとか、マグロを中心にやっているんですけども、やはり高値で安定しないと不安定ということで水産物を加工して、海人食堂も大変好評で、とってきたマグロを安定的に供給して非常に楽しみに待っていたんですけども、今回、推進交付金事業ではできなくなったということなんですけど、今後の対策はどう考えていますでしょうか。

議長 島袋義範君

農林水産課長 知念吉久君。

農林水産課長 知念吉久君

この事業につきましては、説明したとおり、水揚げされた水産物の有効活用を図るための加工商品の研究開発や生産、販売促進等を漁協組合でやるということで、それを支援するために一括交付金で村から補助をするという事業でございましたが、主に開発等に係る機械器具や、それにかかわる人件費等、それらのソフト事業でございました。それに関して類似事業でのこれまでの課題等、いろいろクリアしなければいけないところが多いということで今回は取り下げることになっておりますが、今後もこれらの開発等への支援に関しては、漁協ともいろいろ相談しながら、次年度またこの事業ができるように課題を解決しながら、同様の取り組みができるように漁協とは協議をしながらやっていきたいと考えています。

議長 島袋義範君

進行します。7款、商工費、12ページ。〔「進行」の声あり〕

8款、土木費、13ページから15ページ。10番 名嘉 實議員。

10番 名嘉 實議員

14ページの住宅リフォーム支援事業について伺います。300万円の追加ですが、当初600万円だったと記憶していますが、現在までの実績について、数と工事費の総額がどのぐらいになるかについて伺います。それと、今後どのぐらいの申請を見込んでの予算計上なのか伺います。

議長 島袋義範君

建設課長 金城和廣君。

建設課長 金城和廣君

今、手元に平成28年度現在の執行状況がございませんので、後ほど御報告をさせていただきたいと思いません。

今回の300万円の増額につきましては、前年度よりも申し込みが増えておまして15件ほど、平均で行きますと約20万円ぐらいの金額を見込んで、今回300万円の増額の計上としております。

議長 島袋義範君

進行します。10款、教育費。2番 島袋 勉議員。

2番 島袋 勉議員

歳出の20ページ、3目文化財保護費の細説1335の中で記念誌発刊の話がありましたが、現在の進行状況を

教えていただければと思います。最後の1335・文化財保存発信事業77万4,000円の増額のところですが、各区に対する交付金となっておりますが、これは1月に那覇市の沖縄タイムス本社で行うものとの説明がありました。どういった内容で発表していく予定になっているのかお伺いします。

議長 島袋 義範 君

教育行政課長 東江民雄君。

教育行政課長 東江民雄君

記念誌の発刊といたしまして、現在、印刷製本費として、12月26日までの期間ということで委託をしております。そして記念誌につきましても、先ほど説明がありました、那覇市の沖縄タイムス本社での、仮称でございますが、伊江島の観光物産と芸能フェアの中で販売とか、そういうことができると思っております。

次に、補助金につきましては、1月20日から22日まで観光物産と芸能フェアを行います。そのうち21日に芸能公演を予定しております。その中で各区の準備品や衣装のクリーニング、謝礼金等がありますので、それを補助金として各区に補助したいと考えております。

議長 島袋 義範 君

2番 島袋 勉議員。

2番 島袋 勉 議員

各区に、二才踊り等何点ということで依頼する予定なんですか。今、協議段階なのか。その辺、何点を予定しているのか、詳細がわかればお願いします。

議長 島袋 義範 君

教育行政課長 東江民雄君。

教育行政課長 東江民雄君

今、各区へは、先に民俗芸能保存会からどういう踊りを出してほしいということをお聞きをいたしまして、各区から回答をいただきまして、人数、各区2点ずつ割り当てております。真謝区につきましては1点と。郷友会にも御依頼申し上げまして、郷友会から3点ですが、そういうことでプログラムも作成している途中でございます。

議長 島袋 義範 君

進行していいですか。建設課長 金城和廣君。

建設課長 金城和廣君

先ほどの名嘉議員の御質疑に答弁漏れがありましたので、お答えしたいと思います。

伊江村住宅リフォーム支援事業の平成28年度現在の申請件数でございますが、23件でございます。総工事費4,419万3,000円でございます。そのうち補助金額として507万7,000円でございます。

議長 島袋 義範 君

進行します。13款、諸支出金、22ページ。〔「進行」の声あり〕

歳出、一括して質疑を許します。7番 渡久地政雄議員。

7番 渡久地 政 雄 議員

歳出12ページをお願いします。7款商工費、2目商工振興費の細説1332・伊江港周辺トイレ建設事業で、今回防災用のドアの整備とスロープが設置されるみたいなんです。はにくすにのほうもトイレが1カ所あって離れていて、フェリーに乗るまで混雑した場合には行けないということで、西側のほう、階段の横側のスペースに設置する計画だと思うんですけども、あの場所だと、今回スロープ等を設置した場合、縮小になるのか。また、あの場所で計画どおりできるのか、お願いします。

議長 島 袋 義 範 君

商工観光課長 万寿祥久君。

商工観光課長 万 寿 祥 久 君

今回の補正につきましては、面積等、位置の変更はございません。既存にございますスロープの勾配、トイレの入り口をフラットにする関係で、既存にありますスロープの全体の勾配の変更。障害者の勾配率とかを全体的にやり直さなければいけないという部分が当初の設計には漏れていたということで、当初の全体の設計には変更はございません。

議長 島 袋 義 範 君

8番 亀里敏郎議員。

8番 亀 里 敏 郎 議員

3点ほどお願いします。1ページの13節委託料、細説1351．ちゅら島づくり応援寄付金業務の業務とはどのような業務なのか。それと、予算がどのぐらいなのかお伺いします。

めぐりまして、8ページの19節負担金補助金及び交付金の細説1252．乳用牛繁殖雌牛更新事業200万円減の補正は、4戸の生産農家のうち2戸が廃業になったという、その2戸の畜産農家の廃業の理由はどういうものなのか。これまでずっと名嘉議員と議会で論議されてきた、ああいう騒音とは関係ないかどうか、よろしくをお願いします。

めぐりまして、10ページ、15節工事請負費の細説1341．ミナト縦線街路樹整備事業の352万の増額補正について、いま一度、御説明をお願いしたいと思います。

議長 島 袋 義 範 君

総務課長 内間常喜君。

総務課長 内 間 常 喜 君

ただいまの1ページの総務費の御質疑につきましては、細説1351．ちゅら島づくり応援寄付金業務の業務の内容ですね。以前からふるさと納税につきましては、全国にピーアールをしながらふやしていく努力をする必要があるのではないかとということで、いろいろ議員の皆様からも意見をちょうだいしているところでございます。その中で村内の物産センターを活用したり、役場独自でこういう業務ができないかということを探しながら検討してまいりましたけれども、コンビニ決済でありますとか、プロモーションを全国展開するポータルサイトとの接続とか、そういうものにプロ集団といいますか、専門性にたけた業者を介入させる必要があるということを実感いたしましたので、このたび業者選定をして、県内業者ではございますけれども、業者を決定する段階まで来ております。その中で金額的なことも申し上げてもよろしいんですが、実際は65万円ほど計上する予定でございます。これにつきましては先ほど来申し上げておりますけれども、クレジット会社との契約、そしてプロモーション、オリジナルのウェブサイトをつくりまして、村のホームページとの連携、そしてポータルサイトにつきましては、ふるさとチョイスとって、パソコンのインターネットでふるさとチョイスをつなぎますと、全国たくさんの自治体を網羅したそういうサイトがございます。それとの契約。そして、村内の物産センターも当然ですが、農家であったり、漁業組合も当然そうです。JAもそうですが、そういう生産団体の特産品の掘り起し、そして流通というんですか、配送業務。そして、システムを開発しまして、PC、パソコンを利用して、本土の全く知らない、島と関係のない方でも「伊江島ってどういうところだろう。おもしろそうだから寄付してみよう。」これを迅速に簡素化しながらできるような業務として委託をする予定でございます。これにつきましては、委託料として幾らと決めているわけではありませぬので、寄付金に応じてパーセンテージをはじいた形で委託料が支払われるということになりますので、寄付が増えれば増えるほど委託料は増えることになります。そういう形の契約をする予定にしております。

ます。

議長 島袋義範君

農林水産課長 知念吉久君。

農林水産課長 知念吉久君

2点目の乳用牛繁殖雌牛更新事業での酪農家2軒の廃業の件でございます。酪農家はご存じのとおり、4軒とも西崎区でございますが、そのうちの2軒が酪農からの撤退ということで、1軒に関しましては肉用牛への転換、1軒に関しましては耕種関係の農業との複合的な経営をしておりましたが、耕種部門への転換と伺っております。騒音問題等との関連での理由とは聞いておりません。

失礼しました。ミナト縦線街路樹整備事業の説明でございました。申しわけございません。ミナト縦線の増額補正に関しましては、補助事業の対象にならない部分というのが発生しておりまして、その部分の補正でございます。植栽幅として3メートルで両側を植栽していく計画でございますが、用地に応じて植栽していくものですから、3メートル以上のところが大分出てきます。その部分については補助の対象外であるということで、その部分の工事費並びに、畑への乗り入れ部分がございますが、その乗り入れ部分で、勾配等があってコンクリートでやらないといけない部分は何箇所か出てくると。それも補助の対象外になる。一部、急な勾配等があって、擁壁を要する部分も少しありまして、それも対象外になると。そういうところの工事費としての追加でございます。

議長 島袋義範君

8番 亀里敏郎議員。

8番 亀里敏郎 議員

1件目の細説1351. ちゅら島づくり応援寄付金業務については理解できました。やはりプロを雇うなら、プロに委託したことに見合うぐらい伊江島を宣伝していただかなければいけないと思います。ただ、委託したきりではいけないと思いますから、決して委託業務を私は否定していません。ぜひ推進して、大いに活躍させていただきたいと思います。

2点目の乳用牛については、騒音とは全く関係ないと。そして、採算面で芳しくないから兼業したということと理解していいですね。

3点目のミナト縦線の352万円の補正については、少しだけ疑義があります。全て一般財源でやるわけですね。そういうときに、もっと事前にこれだけの補正をする、事業が始まる直前で補正をするということで、我々素人には理解に苦しむところがありますが、予算を計上するに当たっては、皆さんはプロだと思うんですよ。その辺のところをもう一度、説明できませんか。

議長 島袋義範君

農林水産課長 知念吉久君。

農林水産課長 知念吉久君

議員御指摘のとおり、300万円余の工事費の増ということですが、これに関しましては申しわけございませんが、当初の予算見積もりといたしますか、その辺が行き届いていなかった部分も確かにあると思います。さらに、事業調整をしながら対象外になる部分がでてきたこと。さらには、追加でやらないといけなくなった部分等の補正でございますが、見積もりに関しまして、若干行き届いていなかったところは反省して、今後そのようなことがないように努めていきたいと思っております。

議長 島袋義範君

11番 内田竹保議員。

11番 内田竹保 議員

12ページ、委託料の中の青少年旅行村施設整備事業に関連してですが、説明でテラス、更衣室の整備ということでありました。今ビーチには3つの売店がありますが、売店のシャッターの開閉が容易にできないということでありましたけれども、その後、修復されたんでしょうか。

議長 島袋義範君

商工観光課長 万寿祥久君。

商工観光課長 万寿祥久君

シャッターの現状につきましては、担当課長として把握をしております。今の状況といいますと、まだ修理は行っておりません。現状は全て閉まらないであったり、閉めるに当たってもものすごい音がするという状況になっておりまして、去る台風の時も現状を確認しましたが、20センチ、30センチぐらいの部分が開いた状態で対応を余儀なくされている状況にあります。この整備事業では改修のほうは工事の予定に入っておりませんので、今後新たにこれを改修する方向で検討している状況でございます。

議長 島袋義範君

11番 内田竹保議員。

11番 内田竹保議員

まだ修復できていないということです。実は去年、契約している真ん中の売店なんですが、数日間シャッターが開かなくて営業停止というようなことがありました。自分でシャッターを開けたというような話もあって、今回6月ごろでしたか、夜10時ごろでしたけれども、私、呼ばれて、現場に行って相談を受けた経緯があって、その後すぐに翌日、商工観光課長と面談をしたんですが、今年は台風が今のところないからいいんですけども、今後において、もし早急に整備をしないと、台風が来たら非常に困るのではないかと。私が相談を受けた当時は、シャッターが閉まらなくて、ガラス戸というんですか、内から鍵を入れて帰ると。以前に何か盗難事件もあったというようなことで、今の状態では夜も眠れないと、その売店の主から聞いた覚えがあるんですね。去年、一昨年でしたでしょうか、大型台風が来て、砂が売店の前まで、シャッターの前まで押し寄せて、翌日、観光協会の村民泊部会の皆さんも手伝いながら全部除去作業をしたんですが、そういうこともありますので、ぜひ早急にシャッターの修復をやっていただきたい。観光団の皆さんが一番訪れるところはビーチだと思いますので、早急に整備をしていただきたいんですけども、今後の修復予定がありましたら、ひとつ答弁を願いたいと思います。

議長 島袋義範君

商工観光課長 万寿祥久君。

商工観光課長 万寿祥久君

議員のお説のとおり、そのような経過を経て、私も御相談をさきに受けているということで、現状を把握しながらシャッターのメンテナンス、シャッターの上にある収納のところをクリーニングした後、状況が変わるかどうかというような形で現状、推移していることであります。今後につきましては、10月から工事予定のテラスの拡張等の工事の中にはシャッターについては入っておりませんが、入札の執行状況を見ながら追加でシャッターの改修もできるかどうか、早急に対応できる方法を検討してまいりたいと思っております。

議長 島袋義範君

ほかに質疑はございませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

これで質疑を終わります。お諮りします。

ただいま議題になっております議案第61号については、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第61号については、委員会付託を省略することに決定しました。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第61号 平成28年度伊江村一般会計補正予算(第2号)を採決いたします。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第61号 平成28年度伊江村一般会計補正予算(第2号)は、原案のとおり可決されました。

休憩いたします。

(休憩時刻12時03分)

再開いたします。

(再開時刻13時30分)

午前の部で名嘉議員への答弁漏れがありました。総務課長 内間常喜君。

総務課長 内 間 常 喜 君

午前の名嘉議員の質問に答弁を申し上げます。

総務課の空港担当から県の空港課へ問い合わせたところ、沖縄県空港の設置及び管理に関する条例第3条及び附則第2項により、伊江島空港の運用時間が定められていますとの回答をいただきましたので、本条例の抜粋を資料としてお配りしてございます。御参照ください。

議長 島 袋 義 範 君

日程第3 議案第62号 平成28年度伊江村診療所特別会計補正予算(第2号)を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

村長 島 袋 秀 幸 君

議案第62号 平成28年度伊江村診療所特別会計補正予算(第2号)の提案理由を申し上げます。

(歳入歳出予算の補正)第1条 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」によりたいと思います。

補正の内容等については、医療保健課長から説明をさせたいと思いますので、よろしく願いいたします。

議長 島 袋 義 範 君

医療保健課長 大城 強君。

医療保健課長 大 城 強 君

それでは、事項別明細書をもって説明いたします。

歳出1ページをお願いいたします。1款1項1目診療所事務費、13節、細説101.研究費420万円の増額補正でございますが、今年採用の医師、伊藤先生が緊急専門医資格取得のため、7月から9月までの3カ月間、南部徳洲会病院へ派遣しています。その間、臨時的に那覇市立病院より後期研修医の湧川先生を招聘し、その研修費の計上でございます。2目透析センター事務費、12節、細説2.広告料2万円の補正でございますが、沖縄県腎臓病協議会結成40周年記念誌への広告料でございます。

次の2ページをお願いいたします。3款1項1目予備費、29節予備費422万円の減額につきましては、歳出組み替えで相殺した減額補正でございます。

議長 島 袋 義 範 君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。歳出、一括して質疑を許します。1ページ、2ページ。

質疑はございませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。お諮りします。

ただいま議題になっています議案第62号については、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第62号については、委員会付託を省略することに決定しました。
これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕
討論なしと認めます。

これから議案第62号 平成28年度伊江村診療所特別会計補正予算（第2号）を採決いたします。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第62号 平成28年度伊江村診療所特別会計補正予算（第2号）は、原案のとおり可決されました。

日程第4 議案第63号 平成28年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

村長 島袋秀幸君

議案第63号 平成28年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）の提案理由を御説明申し上げます。

（歳入歳出予算の補正）第1条 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ58万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ11億5,577万7,000円と定めたいと思います。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」によりたいと思います。

詳細につきましては、事項別明細書をもって住民課長から説明をさせたいと思いますので、よろしくお願いをいたします。

議長 島袋義範君

住民課長 西江忍君。

住民課長 西江忍君

それでは事項別明細書、歳入1ページをお願いいたします。3款2項7目国民健康保険制度関係業務準備事業費補助金58万8,000円の計上は、平成30年度以降、都道府県が市町村とともに国保事務を担うことから、都道府県及び市町村が行う国保事務の標準的な電算処理システム開発に要する費用への補助金でございます。国庫100%でございます。

続きまして、歳出の1ページをお願いいたします。1款1項1目一般管理費15万円の計上は、14節、細説1．自動車航送料等で国保担当の初任者研修等で出張が多ございまして、年度末までに不足が見込まれますので計上してございます。

歳出2ページをお願いいたします。2款1項3目一般被保険者療養費107万5,000円の計上は19節、細説101．療養費で、前年度は41件の実績でございましたが、今年度は8月末現在で68件と増加しており、不足が見込まれますので増額計上してございます。

歳出3ページ、9款1項1目基金積立金493万8,000円の減額は、本補正予算を財源調整したく、減額計上をしてございます。

歳出4ページ、11款1項3目償還金443万6,000円の計上は、23節、細説101．一般分償還金433万2,000円、細説103．特定健診等国庫負担金償還金10万4,000円で、前年度におきまして細説101、103とともに国、県の負担金分の超過交付を受けておりましたので、その償還金の計上でございます。

戻りまして、歳出1ページ、補正額を「15万円」と申し上げたようですが、「1万5,000円」でございますので、訂正方よろしくをお願いいたします。

議長 島袋義範君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

歳入、款ごとに質疑を許します。3款、国庫支出金。〔「進行」の声あり〕

歳出、款ごとに質疑を許します。1款、総務費、1ページ。〔「進行」の声あり〕

2款、保険給付費。〔「進行」の声あり〕

9款、基金積立金、3ページ。〔「進行」の声あり〕

11款、諸支出金、4ページ。〔「進行」の声あり〕

歳出、一括して質疑を許します。〔「質疑なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。お諮りします。

ただいま議題になっています議案第63号については、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第63号については、委員会付託を省略することに決定しました。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第63号 平成28年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）を採決します。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第63号 平成28年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）は、原案のとおり可決されました。

日程第5 議案第64号 平成28年度伊江村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

村長 島袋秀幸君

議案第64号 平成28年度伊江村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）の提案理由を御説明申し上げます。

（歳入歳出予算の補正）第1条 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ218万4,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ7,146万4,000円と定めたいと思います。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」によりたいと思います。

補正の詳細につきましては、事項別明細書をもって住民課長から説明をさせたいと思いますので、よろしくお願いをいたします。

議長 島袋義範君

住民課長 西江忍君。

住民課長 西江忍君

歳入1ページをお願いいたします。6款2項1目保険料還付金218万4,000円の計上は、保険料の還付金で、過年度分の保険料による沖縄県後期高齢者医療広域連合からの返戻金の計上でございます。

歳出1ページをお願いいたします。3款1項1目保険料還付金223万5,000円の計上は、過年度分の年金から保険料の特別徴収分に還付がございますので、被保険者数208人分の還付金を計上してございます。年金からの特別徴収につきましては、1期、2期、3期については仮賦課の仮の徴収を行い、所得確定後、毎年10月の4期以降には本賦課とし、当該年度の保険料が確定する制度になっておりますが、県後期高齢者医療広域連合とシステム上でデータの連携の際の、還付金データの見落としが原因でございます。被保険者を初

め、皆様に御迷惑をかけたことを深くおわび申し上げます。

歳出2ページをお願いいたします。4款1項1目予備費5万1,000円の減額計上は、本補正予算を財源調整したく、減額してございます。

以上で、後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)の説明を終わります。

議長 島袋義範君

これで提案理由の説明を終わります。

質疑に入ります。歳入歳出、一括して質疑を許します。10番 名嘉 實議員。

10番 名嘉 實 議員

保険料の還付をするということは、保険料を取り過ぎたということですか。

議長 島袋義範君

住民課長 西江 忍君。

住民課長 西 江 忍 君

そうです。具体的には取り過ぎたということになりますが、先ほど申し上げましたように、年金からの保険料の特別徴収につきましては、年金月が4月、6月、8月にございます。後期高齢者の保険料の特別徴収におきましては1期、2期、3期となりますが、その仮賦課の段階では前年度の保険料をもって仮賦課をし、仮徴収しておりますが、6月1日の所得確定後に本賦課へと移行しますが、その段階で広域連合からのデータの見落としがございまして、取り過ぎた部分を還付するということとなります。

議長 島袋義範君

10番 名嘉 實議員。

10番 名嘉 實 議員

取り過ぎた保険料については、被保険者に返還するということですか。

議長 島袋義範君

住民課長 西江 忍君。

住民課長 西 江 忍 君

そのとおりでございます。

議長 島袋義範君

ほかに質疑はありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

これで質疑を終わります。お諮りします。

ただいま議題になっております議案第64号については、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第64号については、委員会付託を省略することに決定しました。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第64号 平成28年度伊江村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)を採決いたします。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第64号 平成28年度伊江村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)は、原案のとおり可決されました。

日程第6 議案第65号 平成28年度伊江村水道事業会計補正予算(第2号)を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

村長 島 袋 秀 幸 君

議案第65号 平成28年度伊江村水道事業会計補正予算（第2号）の提案理由を御説明申し上げます。

第2条 予算第3条に定められた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正をしたいと考えております。支出、21款 水道事業費用、既決予定額2億1,151万1,000円、補正予定額ゼロ、計2億1,151万1,000円。

第3条 予算第6条に定めた経費の金額を次のとおり補正をしたいと思います。1項1号職員給与費、既決予定額1,619万7,000円、補正予定額93万3,000円、計1,713万円と定めたいと思います。

内容については、公営企業課長から説明をさせたいと思いますので、よろしくお願いたします。

議長 島 袋 義 範 君

公営企業課長 西江 正君。

公営企業課長 西 江 正 君

御説明いたします。2ページです。収益的収入及び支出になります。21款1項2目配・給水費の手当、3目総係費の手当ともに、休日勤務手当分でございます。従来、休日の勤務体制は職員2名、それから臨時職員2名のローテーション体制で実施をしておりました。しかし、4月より臨時職員2名が退職をいたしております。その関係上、現在、職員2名で休日勤務をしているということになっておまして、不足が生じております。合計で93万3,000円の増額補正をさせていただきたいと考えております。4項予備費、不足額に充当するために減額をいたしております。

議長 島 袋 義 範 君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

収益的支出、一括して質疑を許します。〔「質疑なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。お諮りします。

ただいま議題になっております議案第65号については、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第65号については、委員会付託を省略することに決定しました。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第65号 平成28年度伊江村水道事業会計補正予算（第2号）を採決いたします。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第65号 平成28年度伊江村水道事業会計補正予算（第2号）は、原案のとおり可決されました。

日程第7 議案第66号 平成28年度伊江村船舶運航事業会計補正予算（第1号）を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

村長 島 袋 秀 幸 君

議案第66号 平成28年度伊江村船舶運航事業会計補正予算（第1号）の提案理由を御説明申し上げます。

第2条 予算第3条に定められた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正したいと思っております。収益的支出、21款船舶運航事業費用、1項営業費用2,125万9,000円を増額し、4項予備費2,125万9,000円を減額し、既決予定額、船舶運航事業費用では7億1,462万9,000円、補正予定額ゼロの7億1,462万9,000円と定める補正内容となっております。

詳細内容につきましては、公営企業課長から説明をさせたいと思いますので、よろしく願いをいたします。

議長 島袋義範君

公営企業課長 西江正君。

公営企業課長 西江正君

御説明いたします。3ページであります。収益的収入及び支出の支出です。21款1項1目船舶運航費の委託料です。船員の退職2名、現在病休1名がございます。そういう中で運航上、支障が生じる関係上、去る3月で定年退職をしました前機関長と委託契約を結びまして、7月1日より業務を行っております。420万円を見積もっております。次、修繕費1,705万9,000円の補正です。旅客ニーズに対応するため、ぐすくの定員を350名から458名に増員しました。その工事の内訳としましては、膨張式救命いかだ5台、定員増員分の救命胴衣、それから防火材の新設、アルミ扉から防火扉への取りかえがあります。それから立ち席、上部の後半ですけれども、上部天幕の新設等がございます。そのほか附帯工事が主なものでございます。総額で1,576万2,600円になります。また、ぐすくのドック後に機関関係の修繕も行っておりまして、129万6,000円になりますが、トータルで1,705万9,000円の増額補正をお願いしたいと考えております。

4項予備費、1項営業費用に充当するために2,125万9,000円を減額しております。

議長 島袋義範君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

収益的支出、一括して質疑を許します。〔「質疑なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。お諮りします。

ただいま議題になっております議案第66号については、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第66号については、委員会付託を省略することに決定しました。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第66号 平成28年度伊江村船舶運航事業会計補正予算（第1号）を採決いたします。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第66号 平成28年度伊江村船舶運航事業会計補正予算（第1号）は、原案のとおり可決されました。

日程第8 認定第2号 平成27年度伊江村一般会計歳入歳出決算の認定についてを議題とします。

本案についての提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

村長 島袋秀幸君

平成27年度伊江村一般会計歳入歳出決算を議会の認定に付するに当たり、決算概要を申し上げまして、提案理由とさせていただきます。

平成27年度主要施策の成果説明書を準備いただきたいと思います。

一般会計決算の歳入総額は79億7,528万5,190円、歳出総額は77億6,730万1,553円で、歳入歳出差引額は2億798万3,637円となり、繰越明許費1,569万6,000円を差し引いた実質収支額は1億9,228万7,637円となりました。本年度の決算額を前年度と比較してみますと、歳入で17億6,872万7,252円、28.5%の増、歳出で17億6,218万7,287円、29.3%の増となり、歳入歳出ともに大幅な増額となりました。その主な要因としましては、

前年度繰越事業で実施した8事業と、伊江小学校校舎・伊江幼稚園園舎改築並行防音事業と、北部連携促進事業の多目的屋内運動場施設整備事業によるものであります。

また、沖縄振興特別推進交付金で世界のイージマンチュ交流派遣事業、ハブ対策事業、明るい村づくり事業、農業振興事業、観光振興事業、畜産振興事業、人材育成事業など、村の特殊性に起因する課題解決に向けた13事業を実施することができました。また、北部連携促進特別振興事業で多目的屋内運動場施設が完成し、村民の健康づくりや各種大会の開催による交流の場として、利用を図ってまいりたいと考えております。特定防衛施設調整交付金、SACO交付金では、教育・生活環境の整備や医療・住民福祉の向上を図るため、上水道施設整備事業、伊江小学校校庭整備事業、外科用X線装置購入事業、ミナト縦線・馬場並里線整備事業などに充当いたしました。

なお、建設事業費等への充当のため過疎対策事業債、辺地対策事業債、臨時財政対策債、学校教育施設等整備事業債、一般補助施設整備等事業債、公共事業等債など、合わせて8億877万2,000円の起債をし、効率的な運用に努め、一般財源の持ち出しを極力抑えることができました。加えて、財政調整基金、減債基金、特定防衛施設周辺整備調整交付金基金、人材育成基金、芸能振興基金、未買収道路用地取得基金、村民レク広場整備基金、ちゅら島づくり応援基金合わせて3億6,637万円を繰り入れし、本年度の財政需要に対応してまいりました。

一方、当該年度における基金積み立ては、厳しい財政需要や異次元の金融緩和によるマイナス金利時代のもと、前述の投資的経費に対応しながら財政調整基金ほか9基金へ、基金利子を含めて3億8,238万円余の積み立てをすることができました。

財政状況については、平成27年度普通会計概要のとおりであり、本村の財政事情は依然として自主財源に乏しい上、扶助費や補助費等、義務的経費が増加傾向にあり、国、県からの依存財源（平成27年度決算比率83.7%）に頼っている、極めて厳しい現状にあります。

村税においては、全村民がその現状認識を共有し、「自主・自立（自律）」に向けた貴重な自主財源として、今後も公平性、確実性を堅持し、受益者負担の原則にのっとり、その財源の確保になお一層努めながら、義務的経費を抑制し、中・長期的な展望に立って、諸事務事業の「迅速、効果的」な予算執行に当たってまいります。

国の経済再生対策により、景気は緩慢ながら確実に回復持続し、拡大傾向にあり、さらなる景気上昇が期待されておりますが、離島の小規模自治体を取り巻く環境は、いつの時代でも厳しいことを常に認識し、地方自治の本旨である「最小の経費で最大の効果を図る」とともに、時勢の変化による村民の多岐多様にわたる行政需要に対応し、「互いに支え合い、誇りを持って、豊かな気持ちで暮らし続けられる村」の実現に向け、もろもろの懸案事項と課題解決に一層の努力を傾注する所存でありますので、議員各位をはじめ村民皆様のさらなる御理解と御協力をお願い申し上げます。御審議のほどよろしくお願いたします。

議長 島 袋 義 範 君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

歳入、款ごとに質疑を許します。

1款、村税、22ページから24ページまで。〔「進行」の声あり〕

進行します。2款、地方譲与税、24ページから26ページまで。〔「進行」の声あり〕

3款、利子割交付金、26ページ。〔「進行」の声あり〕

4款、県民税配当割市町村交付金、26ページ。〔「進行」の声あり〕

5 款、県民税株式等譲渡所得割市町村交付金、26ページ。〔「進行」の声あり〕

6 款、地方消費税交付金。〔「進行」の声あり〕

7 款、ゴルフ場利用税交付金、同じ28ページ。

8 款、自動車取得税交付金。〔「進行」の声あり〕

9 款、国有提供施設所在村交付金、28ページ。〔「進行」の声あり〕

10 款、地方特例交付金、28ページから30ページまで。〔「進行」の声あり〕

11 款、地方交付税、30ページ。〔「進行」の声あり〕

12 款、交通安全対策特別交付金、同じ30ページ。

13 款、分担金及び負担金。〔「進行」の声あり〕

14 款、使用料及び手数料。〔「進行」の声あり〕

15 款、国庫支出金、40ページまで。〔「進行」の声あり〕

16 款、県支出金、45ページまで。〔「進行」の声あり〕

17 款、財産収入、46ページ。〔「進行」の声あり〕

18 款、寄附金、46、47ページ。〔「進行」の声あり〕

19 款、繰入金。〔「進行」の声あり〕

20 款、繰越金。〔「進行」の声あり〕

21 款、諸収入、50ページ、52ページ。〔「進行」の声あり〕

22 款、村債、52ページから55ページ。〔「進行」の声あり〕

歳入、一括して質疑を許します。〔「質疑なし」の声あり〕

進行します。歳出、款ごとに質疑を許します。

1 款、議会費、58ページ。〔「進行」の声あり〕

2 款、総務費、60ページから76ページまで。10番 名嘉 實議員。

10番 名 嘉 實 議員

総務費ですよね。66、67ページの村民レク広場関連について、ゴルフ場の決算資料がありましたら提出をしていただきたいと思います。できますか。

議長 島 袋 義 範 君

総務課長 内間常喜君。

総務課長 内 間 常 喜 君

たしか先月ですか、総会があったと記憶しておりますので、その総会資料のコピーを後ほどお配りしたいと思います。

議長 島 袋 義 範 君

3 款、民生費、76ページ、86ページ。〔「進行」の声あり〕

4 款、衛生費。〔「進行」の声あり〕

5 款、労働費、96ページ。〔「進行」の声あり〕

6 款、農林水産業費、96ページから112ページ。〔「進行」の声あり〕

7 款、商工費、112ページから116ページまで。〔「進行」の声あり〕

8 款、土木費、116ページから124ページまで。10番 名嘉 實議員。

10番 名 嘉 實 議員

123ページの19節負担金補助金及び交付金、ここに住宅リフォームに対する補助金が入っていると思います。今年度で3年目に入るわけですが、この住宅リフォーム事業の効果について、何軒が利用して、工事費

総額は幾らで、経済効果は何倍あったか。そういうことについて伺います。

それから下の4項1目空港管理費、この決算ではありませんが、質疑をする機会がありませんので、きょう午前中、補正予算で質疑した時間外空港施設使用許可申請と空港使用届けについて伺います。私は、運用時間外というものはどういうものか、米軍基地の運用時間なのかということを知りましたが、それには答えはありませんでした。県の条例が資料として提出されていますが、運用時間外は「伊江島空港の場合、9時から17時までとする」ということが書かれています。アカギヘリコプター株式会社が運用時間外空港施設使用許可申請書を出したのは、9月1日の9時50分までということ。伊江島空港は9時から17時までですから、時間外ではありません。それから、9月7日に同じように申請書が出されているんですが、使用時間が9月7日の11時6分から11時49分まで、これも時間内です。9月10日土曜日ですが、14時から15時30分までということになっています。この条例と照らし合わせると、何も時間外でもないんですが、どう説明されますか。

議長 島袋義範君

建設課長 金城和廣君。

建設課長 金城和廣君

平成26年度より本村の緊急経済対策の一環としてスタートしました、伊江村緊急経済対策住宅リフォーム支援事業についてお答えをいたします。

まず、平成26年度につきましては、交付件数40件に対して、平成27年度は46件、6件増えております。総工事費で比較しますと、平成26年度が4,130万4,136円に対し、平成27年度につきましては5,111万3,751円でございます。平成28年度も補正をいただきましたが、年々その経済効果と申しますか、住宅リフォーム支援事業に対して村民も理解をしまして、申し込みが現在増えておりますので、引き続き住宅リフォーム支援事業については支援をしてみたいと。経済対策につきましても同様に、支援をしてみたいと考えております。

議長 島袋義範君

総務課長 内間常喜君。

総務課長 内間常喜君

若干、舌足らずであったかもしれませんが、2枚綴りでお配りしていると考えております。1枚目が、横のほうに丸をつけていると思います。第3条、運用時間というのを規定しております。これは県管理の各離島の空港の運用時間を定めているわけでありまして、この表に伊江島空港が9時から17時までとなっております。その他の空港も書き記されています。その下に2で、「空港の運用時間外に航空機の離発着のため空港の施設を使用しようとする者は、あらかじめ知事の許可を得なければならない」という部分がキーポイントでございまして、これが実際に権限移譲の中で時間外において許可申請が来た場合に、所在市町村が許可、不許可を出すことができるということでありまして。

そして、2枚目のほうに附則がございまして、附則の2のところ、横に丸をつけてございまして、「2 第3条第1項の規定にかかわらず、伊江島空港の運用時間は、当分の間、次のとおりとする。(1)土曜日 12時15分から16時45分まで (2)日曜日 9時15分から16時45分まで」ということで、附則で伊江島空港の場合うたわれていると申し上げたわけですが、資料がなかったためにちょっと不十分な説明であったかもしれません。午前中のお話の中では、たしか運用時間内と運用時間外の定義について議員から御指摘があったと記憶しております。その中で運用時間内というのは、先ほど申し上げました2項の土日の時間帯が運用時間内、そして時間外というのは平日を主とした時間が運用時間外ということになりますので、この運用時間内、運用時間外というのは米軍側から見たものなのか、あるいは伊江島空港なのかというご質

問だったと思いますので、私は伊江島空港を対象とした定義ではないかと認識しておりますとお答えしたつもりでございましたので、それを根拠といいますが、県のほうに問い合わせたところ、これをお見せすればわかるのではないかとということで資料を提示した次第でございます。

議長 島袋義範君

10番 名嘉 實議員。

10番 名嘉 實 議員

空港施設使用許可申請書、運用時間外空港施設使用許可申請書、9月1日、9時50分までなんです。着陸だけ。それから、9月7日が11時6分から11時41分まで。9月9日が14時10分から15時26分まで。これは運用時間内ですよ。ところが申請書は運用時間外空港施設使用許可申請書となっているんです。

議長 島袋義範君

総務課長 内間常喜君。

総務課長 内 間 常 喜 君

今、その申請書の資料は持ってありませんが、今おっしゃった9月1日と7日というのは平日ですので、運用時間外の申請書を出していただくということで正解だと思います。ですから、それに対して許可するか、不許可にするかということをごちらは考えるということになります。平日ですので、運用時間外でございます。

議長 島袋義範君

村長 島袋秀幸君。

村長 島袋 秀 幸 君

第3条というのは本則であるわけです。本則では、伊江島空港もほかの空港と同じように9時から5時まで使えます。運用時間なんですよ。でも附則で、伊江島空港の運用時間は当分の間、次のとおりとする。土曜日の12時15分から16時45分まで、日曜日の9時15分から16時45分まで。この時間以外は全て時間外なんですよ。そういうことで理解してください。ということは、月曜日から金曜日も時間外。土曜日の規定されている運用時間外に伊江島空港を使用したいときは許可が必要で、附則の2の1号、2号にある時間内だったら使用届でいいというようなことで理解していただきたいと思います。現在のところ、土曜日の12時15分から16時45分まで、日曜日の9時15分から16時45分までが伊江島空港の運用時間です。それ以外は全て運用時間外です。そういうことで理解してください。

議長 島袋義範君

休憩いたします。

(休憩時刻14時26分)

再開いたします。

(再開時刻14時40分)

9款、消防費、124ページから126ページ。〔「進行」の声あり〕

10款、教育費、126ページから146ページまで。〔「進行」の声あり〕

11款、災害復旧費、146ページから148ページ。〔「進行」の声あり〕

12款、公債費、148ページ。〔「進行」の声あり〕

13款、諸支出金。〔「進行」の声あり〕

14款、予備費。〔「進行」の声あり〕

歳出、一括して質疑を許します。10番 名嘉 實議員。

10番 名嘉 實 議員

消防費について伺います。救急患者搬送実績について、ヘリと救急患者搬送船があるんですが、その実績表。過去何力年分かいつもは見えるんですが、今回は実績表を見ても1年分しかありませんから、数年間分

の実績表の提出をお願いします。

議長 島袋義範君

医療保健課長 大城 強君。

医療保健課長 大城 強 君

名嘉議員の救急搬送に伴う実績ということで、後ほど資料として提出いたしたいと思います。よろしくお願いします。

議長 島袋義範君

総務課長 内間常喜君。

総務課長 内 間 常 喜 君

若干の説明にはなるとは思いますが、主要施策の成果説明書の48ページは消防行政についてということで、急患搬送船に特化して記入をしてございます。平成27年度の実績として、救急搬送患者が28件、海上での捜索が1件、その他ゼロということで、搬送船についての実績は以上になっております。ただ、数年ということになると若干時間がかかりますので、よろしくお願いします。後ほど提出いたします。

議長 島袋義範君

進行していいですか。〔「進行」の声あり〕

これで質疑を終わります。お諮りします。

本案については、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思っております。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって本案については、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定いたしました。

日程第9 認定第3号 平成27年度伊江村診療所特別会計歳入歳出決算の認定についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

村長 島袋秀幸君

平成27年度伊江村診療所特別会計歳入歳出決算を議会の認定に付するに当たり、決算概要を申し述べ、提案理由とさせていただきます。

平成27年度診療所特別会計の決算状況は、歳入総額3億4,839万1,479円、歳出総額2億8,809万4,115円で歳入歳出差引額は6,029万7,364円、実質収支額も同額となりました。決算額の対前年度比は歳入で4,241万8,549円、13.9%の増、歳出で2,114万9,498円、7.9%の増となりました。

一般会計からの繰入金は、平成23年度より3,000万円を維持し、引き続き繰入金の圧縮が図られました。診療所運営においては、透析センター開設に伴い、歳入・歳出ともに大幅な伸びとなりました。今後は、専門医派遣制度を活用した眼科、耳鼻科、皮膚科などの専門診療を展開し、透析センターとの一体的・合理的な運営を図り、一般会計からの繰入金を極力抑える経営に腐心しつつ、村民が安心して暮らせる医療の提供に努めます。以上、決算概要を申し上げて、提案理由とさせていただきます。御審議のほどよろしくお願いいたします。

議長 島袋義範君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

事項別明細書、歳入、一括して質疑を許します。194ページから196ページまで。〔「質疑なし」の声あり〕

進行します。歳出、一括して質疑を許します。200ページから204ページ。質疑はございませんか。〔「質

疑なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。お諮りします。

本案については、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思えます。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって本案については、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定いたしました。

休憩いたします。

(休憩時刻14時52分)

再開いたします。

(再開時刻14時53分)

日程第10 認定第4号 平成27年度伊江村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定についてを議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

村長 島袋秀幸君

平成27年度伊江村国民健康保険特別会計歳入歳出決算を議会の認定に付するに当たり、決算概要を申し述べ、提案理由とさせていただきます。

平成27年度の決算は、歳入総額11億3,147万9,518円に対し、歳出総額11億933万2,471円、実質収支が2,214万7,047円となっております。決算総額の前年度比較では歳入が1億4,413万5,873円、14.6%の増、歳出は1億2,726万1,646円、13.0%の増となっております。歳入歳出差し引き残額(実質収支)2,214万7,047円については、次年度への繰越金とする予定であります。国民健康保険事業の財政運営は危機的状況にあると言えます。被保険者に義務づけられている特定健診の受診率を向上させ、さらに毎年度の国民健康保険税の算定時に税率等の見直しや的確な収支試算を行い、法定外繰入金については、必要に応じて対応をまいりたいと考えております。住民が健康で充実した生活を送ることができれば、中・長期的には医療費の抑制に資するため、今後も住民健診、保健指導等とあわせて健康増進に向け、住民、行政、各種団体が一体となって取り組み、国保財政の健全化に努めてまいります。

以上、決算概要を申し上げ、提案理由とさせていただきます。御審議のほどよろしくお願いいたします。

議長 島袋義範君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

歳入、一括して質疑を許します。232ページから244ページまで。〔「質疑なし」の声あり〕

進行します。歳出、一括して質疑を許します。248ページから260ページまで。〔「質疑なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。お諮りします。

本案については、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思えます。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって本案については、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定いたしました。

日程第11 認定第5号 平成27年度伊江村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

村長 島袋秀幸君

平成27年度伊江村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算を議会の認定に付するに当たり、決算概要を申し上げ、提案理由とさせていただきます。

後期高齢者医療制度は独立した医療制度で、75歳以上の方（一定の障害のある65歳以上の方）の後期高齢者に対して適切な医療の給付、必要な保健事業を実施するために県内全ての市町村で構成する「沖縄県後期高齢者医療広域連合」が設置されております。医療広域連合は保険者として財政運営を担い、保険料の料率の決定等を行います。市町村においては、被保険者の便益の向上を図るため、保険料の徴収業務及び届け出に関する窓口業務を行っております。後期高齢者医療制度の負担割合は、後期高齢者の保険料を1割、現役世代の支援金を4割、国・県・市町村からの公費を5割の割合となっており、それで給付を賄うこととしております。本年度の歳入決算額6,920万6,165円の内訳は、被保険者の保険料が4,611万8,143円、保険料の軽減に係る保険基盤安定繰入金金が1,727万5,306円で全体の91.6%となっております。歳出においては、医療広域連合への保険料等納付金金が6,655万6,362円で、決算総額6,761万6,041円の98.4%を占めている状況でございます。

以上、決算概要を申し述べ、提案理由とさせていただきます。御審議のほどよろしくお願いいたします。

議長 島袋義範君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

歳入、一括して質疑を許します。288ページから292ページまで。〔「質疑なし」の声あり〕

進行します。歳出、一括して質疑を許します。質疑はありますか。〔「質疑なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。お諮りします。

本案については、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思っております。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって本案については、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定いたしました。

日程第12 認定第6号 平成27年度伊江村水道事業会計利益の処分及び決算の認定についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

村長 島袋秀幸君

認定第6号 平成27年度伊江村水道事業会計利益の処分及び決算を議会の認定に付するに当たり、事業概況報告を申し述べ、提案理由とさせていただきたいと思っております。

9ページをお願いいたします。平成27年度伊江村水道事業報告書。1.概況(1)総括事項 平成27年度決算に当たり事業の概況を報告します。

当年度は全県的に一定量の雨量があり、制限給水に至ることなく給水業務を実施することができました。

施設整備面におきましては、上水道配水管布設工事(784メートル)を一般会計(補助事業)で実施し、単独事業では、海底送水ポンプ場受変電盤改修工事を行い、水道水の安定供給及び老朽管の改修を進めております。また、漏水の早期発見のため独自調査を実施し、有収率の向上に努めております。

当年度の水需要に対しての総配水量は、対前年比で9,959立方メートル減の68万4,750立方メートル(1日平均1,876立方メートル)です。その内訳は自己水源水量6万5,723立方メートル、対前年比45.5%の減、県企業局からの受水量が61万9,027立方メートル、対前年比7.8%の増となり、受水依存率は90%であります。有効水量は60万3,459立方メートル(有効率88.1%)で、有収水量は59万1,015立方メートル(有収率86.3%)となりました。

事業収支

収入は、前年度1億7,509万317円に対し、当年度2億30万7,441円で、2,521万7,124円(14.4%)の増と

なっております。費用については、前年度9,841万4,371円に対し、当年度1億9,896万1,819円で54万7,448円(0.3%)の増となり、当年度収益費用差引額は134万5,622円となりました。

資本的収支

収入は0円となっております。支出については、企業債償還金1,082万8,127円を減災積立金で、海底送水ポンプ場受変電盤改修工事797万9,040円を建設改良積立金でそれぞれ補填しております。

以上、平成27年度伊江村水道事業会計決算の概況報告を申し上げ、提案理由とさせていただきます。御審議のほどよろしくお願いたします。

議長 島袋義範君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

収益的収入、一括して質疑を許します。16ページです。10番 名嘉 實議員。

10番 名嘉 實 議員

自己水源について伺います。決算審査意見書の3ページに自己水源別水量の推移という表がありますが、湧出の取水量が前年度の半分以下ということになっています。これはポンプの修理のためということですが、取水出来なかった期間は何カ月ぐらいですか。

議長 島袋義範君

公営企業課長 西江 正君。

公営企業課長 西江 正 君

自己水源ですが、確かに前年度の半分という数値となっております。北風の時化等もろもろありまして、台風の影響も受けましたけれども、水源地のポンプの故障が原因であります。何カ月間取水できなかつたかということですが、湧出水源のポンプくみ上げをするときに北風の影響でうねりがあった場合に、塩分が含まれてきます。その塩分濃度が一定の値まで達しますと、自動的に停止をするというシステムなものですから、そういうことも影響があります。回答が前後しておりますけれども、3カ月ほど取水できなかつた時期があったと覚えております。

議長 島袋義範君

収益的支出、一括して質疑を許します。18ページから20ページ。〔「質疑なし」の声あり〕

進行します。資本的収入支出、一括して質疑を許します。21、22ページです。〔「質疑なし」の声あり〕

ほかに質疑はございませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

これで質疑を終わります。お諮りします。

本案については、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思えます。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって本案については、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定いたしました。

日程第13 認定第7号 平成27年度伊江村船舶運航事業会計利益の処分及び決算の認定についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

村長 島袋 秀 幸 君

認定第7号 平成27年度伊江村船舶運航事業会計利益の処分及び決算の認定について、議会の認定に付するに当たり、船舶運航事業の概況を申し上げ、提案理由とさせていただきたいと思えます。

9ページをお願いします。平成27年度伊江村船舶運航事業報告書。1 概況、(1)総括事項、(イ)運航の

状況。平成27年度の決算に当たり、事業の概況を報告いたします。当年度も「いえしま」と「ぐすく」の2船運航で事業運営に当たり、年間運航計画を定期航路の運航で1,550回、定期航路の臨時運航で50回、定期航路外運航で10回の合計1,610回を設定し、運航に当たってまいりました。

当年度の、定期運航実績は1,468回で、運航計画を82回下回りました。また、欠航日数が21日、欠航回数は台風で43.5回、季節風による海上時化で8回、港内静穏度悪化で8.5回、津波警報で2.5回の合計62.5回となりました。

臨時運航実績では定期航路が154.5回で、計画に対し104.5回と大幅に増えております。その要因は、民家体験泊事業によるものです。定期航路外は8回となり、計画より減となりました。よって運航回数全体では1,630.5回の運航となり、運航計画を20.5回上回る結果となりました。

(口) 旅客輸送及び車両航送。当年度の旅客輸送実績は51万385人(1日平均1,398人)で、計画に対しまして、1万385人増となり、前年度比では4,752人(0.9%)の増となりました。車両航送については7万8,994台(1日平均216台)で計画を2,994台の増、また前年度比でも1,606台(2.1%)の増となりました。旅客輸送及び車両航送ともに、対前年比で大きな増減がないことは、沖縄県離島住民等交通コスト軽減事業、伊江村自動車航送コスト軽減事業、民家体験泊事業、公共事業が安定的に推移していることによるものと考えております。

(ハ) 収益的収入及び支出。船舶運航事業収益は7億6,758万26円で、前年度比1,015万7,163円(1.3%)の増となっています。その内訳は、営業収益においては、6億4,325万1,215円で、前年度比435万6,143円(0.7%)の減、営業外収益では1億1,226万5,811円となり、前年度比245万306円(2.2%)の増となりました。特別収益では、新公会計による退職給付引当金戻入が1,206万3,000円となりました。

船舶運航事業費用は6億5,475万889円で、前年度比1億6,615万9,924円(20.2%)の減となっております。その内訳は、営業費用において6億1,902万1,275円で、前年度比923万4,128円(1.47%)の減となりました。営業外費用では3,572万9,614円で、前年度比28万8,204円(0.8%)の増。特別損失では0円になり、前年度比1億5,721万4,000円の大幅な減額となりました。その要因は新公会計による退職給付引当金の一括計上の終了によるものでございます。

(ニ) 資本的収入及び支出。収入は0円です。支出では3,031万7,710円で、内訳は建設改良費、企業債償還金、他会計償還金等となっております。なお、収入額が支出額に不足する額3,031万7,710円は、過年度分損益勘定留保資金で補填をしております。

以上、平成27年度伊江村船舶運航事業会計決算の概況報告を申し上げ、提案理由とさせていただきます。御審議のほどよろしく願いいたします。

議長 島袋義範君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

収益的収入、支出、一括して質疑を許します。15ページから19ページまで。〔「質疑なし」の声あり〕10番 名嘉 實議員。

10番 名嘉 實 議員

純利益の推移についてですが、決算審査意見書の8ページの第10表に純利益額の推移というのがあるんですが、平成26年度については、村長から説明があったとおりマイナスになっています。平成27年度については1億1,200万円余りの純利益ということになっています。ぐすくにかわる新しい船については、外注してリースをすると、赤字になった場合には国の補助金をいただいて買い取るという話だったと思うんですが、1億1,000万円余りの純利益が出ている状況では、リースをしても赤字にならないのではないかと考えます

が、あと何年すれば赤字になると考えますか。

議長 島袋義範君

公営企業課長 西江正君。

公営企業課長 西江正君

ぐすくの代船建造で県の一括交付金を活用いたしまして、赤字転落後、買い取り助成に該当させるということで、御指摘のとおりでございます。ただ現在、建造計画と補助航路認定の2本立てで国交省まで申請書をお上げでございます。今審査中ございまして、9月の下旬になるのか、若干の日にちのずれは出るかもしれませんが、そのあたりで内諾がいただけるのかなと内心考えております。そういう中で実際、船をつくっていただきます離島海運振興株式会社は、造船6社に見積もりをとりまして、見積もり合わせも終了済みでございます。その額が一番安い業者で19億幾らかだったという報告もいただいております。それを切り上げて20億円としたときに、それを耐用年数で割っていきます。リース代は1年で2億円という計算が成り立つのかなと思っております。平成30年度からリースが発生するものと考えております。その時点では決算数値は赤字に転落していると。それを受けまして、買い取り助成に合致をさせていくという考えを持っております。

議長 島袋義範君

10番 名嘉 實議員。

10番 名嘉 實 議員

見通しについてはわかりました。それから、資料の請求をしたいと思っております。米軍関係の車両及び米兵の運送実績。いつものとおり、資料をお願いします。

議長 島袋義範君

公営企業課長 西江正君。

公営企業課長 西江正君

ただいまの資料提出の件ですが、明朝までにはお配りできると思っております。

議長 島袋義範君

資本的収入、支出、一括して質疑を許します。〔「質疑なし」の声あり〕

ほかに質疑はありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

これで質疑を終わります。お諮りします。

本案については、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思っております。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって本案については、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定いたしました。

これから決算審査特別委員会の正副委員長を互選していただきます。

しばらく休憩いたします。

(休憩時刻15時29分)

再開いたします。

(再開時刻15時31分)

これから諸般の報告をいたします。

決算審査特別委員会の委員長及び副委員長が次のとおり決定した旨、通知を受けましたので、報告いたします。委員長に渡久地政雄議員、副委員長に知念一邦議員、以上のとおり決定されましたので、報告いたします。これで諸般の報告を終わります。

これで本日の日程は、全部終了しました。

本日はこれで散会します。

(散会時刻15時32分)